



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月30日

上場会社名 株式会社 山形銀行
 コード番号 8344 URL <http://www.yamagatabank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 長谷川 吉茂

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営統括本部長兼経営企画部長 (氏名) 小屋 寛

TEL 023-623-1221

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,318	0.8	1,451	37.3	1,007	34.2
2019年3月期第1四半期	11,410	3.7	2,313	2.4	1,532	8.4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 1,294百万円 (2.2%) 2019年3月期第1四半期 1,323百万円 (41.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	30.92	
2019年3月期第1四半期	47.02	41.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,601,213	157,485	6.0
2019年3月期	2,576,980	156,761	6.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 157,326百万円 2019年3月期 156,603百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		17.50		17.50	35.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,500	11.3	2,100	41.9	1,200	50.2	36.82
通期	41,100	13.2	4,700	21.2	3,000	25.4	92.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	34,000,000 株	2019年3月期	34,000,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,406,440 株	2019年3月期	1,407,178 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	32,592,899 株	2019年3月期1Q	32,593,692 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
[説明資料] 2020年3月期 第1四半期決算の概要について【単体】	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、資金運用収益や役務取引等収益の減少などから、前年同期比91百万円減収の113億18百万円となりました。また、経常費用は、金融派生商品費用等のその他業務費用が増加したことなどから、前年同期比7億71百万円増加の98億67百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比8億62百万円減益の14億51百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同5億24百万円減益の10億7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比242億円増加し2兆6,012億円、純資産は同7億円増加し1,574億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は、前連結会計年度末比289億円減少し1兆6,702億円となりました。預金等は、前連結会計年度末比464億円増加し2兆3,633億円となりました。また、有価証券は、前連結会計年度末比678億円増加し7,449億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月13日に公表いたしました業績予想に変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
現金預け金	95,037	92,057
コールローン及び買入手形	13,995	3,277
買入金銭債権	4,900	5,566
商品有価証券	4	—
金銭の信託	—	539
有価証券	677,078	744,939
貸出金	1,699,188	1,670,262
外国為替	1,464	979
その他資産	51,519	52,485
有形固定資産	14,513	14,620
無形固定資産	2,783	3,017
退職給付に係る資産	243	300
繰延税金資産	355	354
支払承諾見返	25,416	22,369
貸倒引当金	△9,522	△9,555
資産の部合計	2,576,980	2,601,213
負債の部		
預金	2,212,792	2,206,552
譲渡性預金	104,121	156,773
コールマネー及び売渡手形	—	3,179
債券貸借取引受入担保金	29,653	20,158
借入金	16,133	12,952
外国為替	61	75
新株予約権付社債	11,099	—
その他負債	16,689	16,951
役員賞与引当金	25	—
退職給付に係る負債	53	51
役員退職慰労引当金	8	6
株式報酬引当金	77	84
睡眠預金払戻損失引当金	163	163
偶発損失引当金	249	319
ポイント引当金	43	39
利息返還損失引当金	58	56
繰延税金負債	2,296	2,715
再評価に係る繰延税金負債	1,277	1,277
支払承諾	25,416	22,369
負債の部合計	2,420,219	2,443,727
純資産の部		
資本金	12,008	12,008
資本剰余金	10,215	10,215
利益剰余金	123,665	124,101
自己株式	△3,178	△3,176
株主資本合計	142,711	143,149
その他有価証券評価差額金	16,379	16,926
繰延ヘッジ損益	△2,701	△3,000
土地再評価差額金	1,097	1,097
退職給付に係る調整累計額	△883	△846
その他の包括利益累計額合計	13,892	14,176
非支配株主持分	157	158
純資産の部合計	156,761	157,485
負債及び純資産の部合計	2,576,980	2,601,213

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
経常収益	11,410	11,318
資金運用収益	6,413	6,095
(うち貸出金利息)	4,408	4,287
(うち有価証券利息配当金)	1,971	1,693
役務取引等収益	1,840	1,733
その他業務収益	2,003	3,148
その他経常収益	1,152	340
経常費用	9,096	9,867
資金調達費用	574	648
(うち預金利息)	183	168
役務取引等費用	452	563
その他業務費用	2,273	2,884
営業経費	5,448	5,519
その他経常費用	346	251
経常利益	2,313	1,451
特別利益	8	-
固定資産処分益	8	-
特別損失	4	1
固定資産処分損	4	1
税金等調整前四半期純利益	2,317	1,449
法人税、住民税及び事業税	164	203
法人税等調整額	617	236
法人税等合計	782	440
四半期純利益	1,534	1,009
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,532	1,007

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,534	1,009
その他の包括利益	△210	284
その他有価証券評価差額金	△182	546
繰延ヘッジ損益	1	△299
退職給付に係る調整額	△30	37
四半期包括利益	1,323	1,294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,321	1,292
非支配株主に係る四半期包括利益	1	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。

[説明資料]

2020年3月期 第1四半期決算の概要について

1. 損益の状況【単体】

- 業務純益
資金利益や役務取引等利益は減少したものの、債券関係損益の増加などから、業務純益は14億89百万円(前年同期比+80百万円)となりました。
- 経常利益
業務純益は増加したものの、株式等関係損益が減少したことなどから、経常利益は14億83百万円(同△7億69百万円)となりました。
- 四半期純利益
経常利益の減少などから、四半期純利益は11億24百万円(同△4億3百万円)となりました。
なお、第2四半期公表予想値に対する進捗率は、経常利益82.4%、四半期純利益107.1%となっております。

(単位:百万円)

	2020年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計)	前年同期比	2019年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計)	2020年3月期 第2四半期 公表予想値 (6ヵ月累計)
	1 経常収益	9,815	△ 9	9,825
2 業務粗利益	6,572	85	6,487	
3 (コア業務粗利益)	6,377	△ 472	6,849	
4 資金利益	5,723	△ 212	5,936	
5 役務取引等利益	720	△ 221	942	
6 その他業務利益	127	519	△ 391	
7 うち債券関係損益 ①	1,390	1,604	△ 214	
8 うち金融派生商品損益(債券関係) ②	△ 1,195	△ 1,047	△ 147	
9 経費(除く臨時処理分)	5,122	6	5,116	
10 人件費	2,617	△ 76	2,694	
11 物件費	2,071	117	1,953	
12 税金	434	△ 34	468	
13 実質業務純益	1,449	78	1,371	
14 コア業務純益	1,254	△ 478	1,733	
15 一般貸倒引当金繰入額(A)	△ 39	△ 1	△ 37	
16 業務純益	1,489	80	1,408	
17 臨時損益	△ 6	△ 849	843	
18 うち株式等関係損益 ③	167	△ 752	920	
19 うち不良債権処理額(B)	150	9	141	
20 経常利益	1,483	△ 769	2,252	1,800
21 特別損益	△ 1	△ 5	3	
22 税引前四半期純利益	1,481	△ 774	2,256	
23 法人税等合計	356	△ 371	727	
24 四半期純利益	1,124	△ 403	1,528	1,050
25 有価証券関係損益(①+②+③)	362	△ 195	557	
26 与信関係費用((A)+(B))	110	7	103	

(注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務粗利益=業務粗利益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)

3. コア業務純益=実質業務純益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)

4. 業務純益=実質業務純益-一般貸倒引当金繰入額

2. 主要勘定【単体】

(1) 貸出金

貸出金は、個人向け貸出は増加したものの、一般貸出や地方公共団体向け貸出が減少したことから、前年同期比389億円減少し1兆6,785億円となりました。

(単位:百万円)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
1 貸出金	1,678,589	△29,127	△38,963	1,707,716	1,717,552
2 一般貸出	748,261	△17,445	△30,964	765,706	779,225
3 個人向け	593,184	△147	9,770	593,331	583,414
4 うち住宅ローン	559,746	328	9,480	559,418	550,266
5 地方公共団体向け	337,144	△11,535	△17,769	348,679	354,913
【参考】					
6 中小企業等貸出残高	1,077,266	△19,719	4,546	1,096,985	1,072,720

(注) 1. 一般貸出は、法人および個人に対する事業性貸出の合計残高であります。

2. 中小企業等貸出残高は、中小企業および個人に対する貸出の合計残高であります。

(2) 預金(譲渡性預金含む)

預金ならびに譲渡性預金は、法人預金や個人預金の増加などから、前年同期比287億円増加し2兆3,691億円となりました。

(単位:百万円)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
1 総預金(預金+譲渡性預金)	2,369,164	46,382	28,762	2,322,782	2,340,402
2 法人預金	555,353	25,123	15,710	530,230	539,643
3 個人預金	1,599,514	29,053	15,387	1,570,461	1,584,127
4 公金預金	182,106	3,889	1,915	178,217	180,191
5 金融機関預金	32,188	△11,684	△4,250	43,872	36,438

(3) 預かり金融資産の状況

預かり金融資産は、生命保険や公共債の販売が堅調に推移したことから、全体では前年同期比57億円増加し2,807億円となりました。

(単位:百万円)

	2019年6月末			2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
1 預かり金融資産	280,737	△2,774	5,744	283,511	274,993
2 投資信託	61,275	△2,800	△4,007	64,075	65,282
3 公共債	18,709	1,156	4,254	17,553	14,455
4 生命保険	200,753	△1,130	5,497	201,883	195,256

(注) 生命保険は有効契約残高を記載しております。

(4) 有価証券

有価証券の期末残高は、地方債や投資信託などの収益が見込まれる資産への投資を進める一方、国債への再投資を抑制した結果、前年同期比46億円減少し7,457億円となりました。
 その他有価証券の評価損益は、前年同期比20億円減少し243億円の評価益となりました。

【期末残高】

(単位:百万円)

	2019年6月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
1 有価証券	745,746	67,861	△4,601	677,885	750,347
2 国債	212,184	19,245	△38,793	192,939	250,977
3 地方債	178,671	39,375	35,384	139,296	143,287
4 社債	133,074	6,484	△3,872	126,590	136,946
5 株式	33,585	△1,646	△8,202	35,231	41,787
6 その他の証券	188,231	4,403	10,882	183,828	177,349
7 うち外貨建外国証券	48,129	△5,605	△7,954	53,734	56,083

【その他有価証券の評価損益】

(単位:百万円)

	2019年6月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
8 有価証券	24,361	846	△2,054	23,515	26,415
9 株式	12,684	△1,810	△5,709	14,494	18,393
10 債券	8,684	974	388	7,710	8,296
11 その他	2,992	1,682	3,266	1,310	△274

3. 自己資本比率(国内基準)【単体】

2019年6月末の自己資本比率(国内基準)については、現在算出中であり、確定次第別途開示する予定です。

4. 金融再生法開示債権【単体】

金融再生法開示債権は、前年同期比37億円増加し239億円となりました。
 不良債権比率は、前年同期比0.24ポイント上昇し1.39%となりましたが、引き続き良好な水準を維持しております。

(単位:百万円、%)

	2019年6月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年6月末
		2019年3月末比	2018年6月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,415	44	1,648	5,371	3,767
2 危険債権	11,585	△737	353	12,322	11,232
3 要管理債権	6,921	△22	1,796	6,943	5,125
4 開示債権合計(A)	23,922	△714	3,796	24,636	20,126
5 総与信合計(B)	1,711,637	△32,177	△33,625	1,743,814	1,745,262
6 不良債権比率(A)/(B)	1.39	△0.02	0.24	1.41	1.15

以上